

# ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 611 号  
2012年5月1日  
発行

アスカ工業株式会社  
〒445-0073  
西尾市寄住町泡原50

## 2012年日本ダイカスト会議・展示会

11月8日から横浜で開催

社団法人日本ダイカスト協会（会長・甲斐宏エーケーダイカスト工業社長）は本年11月8日より3日間、横浜市西区の「パシフィコ横浜」の会議センター及び展示場で、

### 2012年日本ダイカスト会議・展示会

を開催する。

この企画は、社団法人日本ダイカスト協会がダイカスト業界の健全な発展を図ると共に、ダイカスト及びその周辺業界の社会的PRを目的として隔年ごとに開催してきたもので、我が国唯一のダイカストに関連する最大のイベントとして内外から注目を集め、本年は第17回に当たる。

会議では、多彩な研究論文の発表があり、また展示会場においては関連産業を含めて最新の諸設備、製品を一堂に集めて公開、実演を行うもので、回を追うごとに拡大、充実してきており、本年の発表論文と諸展示に大きな期待が寄せられている。

社団法人日本ダイカスト協会発表の要項では、

- ・開催期間 2012年11月8日（木曜日）  
9日（金曜日）  
10日（土曜日）

・開催時間 9時～17時

・会場 講演会

パシフィコ横浜アネックスホール

展示会

パシフィコ横浜展示会場

とされている。

展示会の出展企業数は、前2010年の企業数を越えて過去最多の百数十社のにぼり、業界をめぐる経済環境が大きく変化した本年はその内容に大きな注目と期待が寄せられている。

ダイカスト・マシン、溶解炉関連、金型関連、自動化設備、離型剤、潤滑剤、管理測定機器、管理ソフトなど多方面から出品される。

前回のべ入場者数は2万名を越えて盛況であったが、今回は出展企業の増加から前回を上回るものと予測されている。

.....

このイベントについてのお問い合わせは、

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8

社団法人日本ダイカスト協会

TEL 03-3434-1885 FAX 03-3434-8829

http://www.diecasting.or.jp/

連休の  
ご案内

ゴールデンウィークは、下記のように連休といたします。ここにご案内を申し上げます。

4月28日（土曜日）～5月6日（日曜日）

## 2012年アルミニウム缶需要 188億缶の最高水準を予測

アルミ缶リサイクル協会（理事長・昭和アルミニウム缶株式会社社長・藤原孝雄氏）は、このほど2012年のアルミニウム缶需要予測を発表した。

これによれば、前年比横這いの188億缶と過去最高の水準を維持すると予測した。ビール系（発泡酒、新分野を含む）の落ち込みを、ビール以外の飲料と韓国を中心とする輸入ビールが補足する構図が続くと見込んでいる。

本年のビール向けは、101.5億缶（3%マイナス）を見込む。嗜好の低下や少子高齢化に伴い、昨年度並みの減少を予測した。

低アルコール飲料は、リニューアル、新製品の投入が続くと予想され、アルミ缶出荷量は前年比5%増の22億缶と見込んだ。

清涼飲料市場は、ノンアルコールビールの増加、各

種ドリンクの新製品投入が続くと考えられるが、大幅の増加はなく、アルミ缶出荷量は前年比微増の57.5億缶と予測した。

プライベートブランドを主に韓国などからのビール系飲料の輸入は、円高、低価格志向に伴ない、相変わらず継続するものと予測され、前年比20%増加の7億缶と予測した。

一方、2011年はビール系飲料は3%減少したもののビール以外の飲料と輸入ビールの増加を受けて全体は188億缶（1%プラス）となり、前年に記録した過去最高記録を更新する見込み。

過去6年間の日本のアルミ缶の需要は（億缶）

・2004年	185.2	・2007年	185.2
・2005年	184.2	・2008年	184.3
・2006年	183.6	・2009年	182.4

### 日本の飲料用アルミニウム缶需要量（1～12月）

（単位：億缶、カッコ内は前年比%）

暦 年		2010年実績	2011年実績見込み	2012年予測	
A 向先別 国産缶 出荷量	ビール（発泡酒・新分野含む）	107.3（96.8）	104.4（97.3）	101.5（97.2）	
	ビール 以外の 飲 料	その他のアルコール	19.7（107.1）	21.0（106.5）	22.0（104.8）
		非アルコール	54.4（109.2）	56.9（104.6）	57.5（101.1）
	ビール以外の飲料計		74.1（109.1）	77.9（105.1）	79.5（102.1）
	小 計		181.4（103.3）	182.3（100.5）	181.0（99.3）
	（うちボトル缶数量）		18.9（104.4）	19.3（102.1）	19.7（102.1）
B	空 缶 輸 入 量	0.5（100.0）	0.5（100.0）	0.5（100.0）	
C	実 缶 輸 入 量	4.3（138.7）	5.8（134.9）	7.0（120.7）	
D	実 缶 輸 出 量	0.6（200.0）	0.6（100.0）	0.5（83.3）	
E	国内需要量計（A+B+C-D）	185.6（101.8）	188.0（101.3）	188.0（100.0）	

## アルミニウム2次合金地金 平成24年度総需要微増の見通し

社団法人日本アルミニウム合金協会は、このほど平成24年度（24年4月～25年3月）のアルミニウム2次合金地金の需要見通しを策定、発表した。

これによると、平成24年度は前年度比1.7パーセント増しの1,508,100トンと見通した。

主力需要先の自動車業界は、目先は世界的に好調な稼働が続いているものの、欧州諸国の信用不安情勢は

解決の見通しがなく、今年度もなお大きな不安をかかえており、発展途上国の需要の伸びが大きく期待されているものの、慎重な見通しとなった。

平成23年度は東北大震災の後の大きな需要後退に見舞われたものの、その後の回復が予想外に順調で、平成22年度に比べて0.7パーセントの減少にとどまった。

### 平成24年度アルミニウム2次合金地金需要見通し

（単位：トン）

項 目	平成22年度	平成23年度実績見込み		平成24年度見通し	
			前年度比%		前年度比%
鋳 物	284,590	271,500	95.4	274,900	101.3
ダイカスト	895,500	896,900	100.2	916,800	102.2
圧 延	195,098	196,600	100.8	200,900	102.2
鉄鋼・その他	118,100	118,200	100.1	115,500	97.7
計	1,493,288	1,483,200	99.3	1,508,100	101.7

注1）輸入地金を含む。

注2）平成14年1月より、経済産業省統計の統廃合があり、鉄鋼・その他は（社）日本アルミニウム合金協会推定値となっている。

## 中 畑 新 工 場

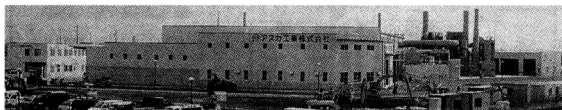
### いよいよ試運転

中畑新工場はいよいよ試験運転に入る。工事安全祈願祭（平成22年12月15日）、起工式（平成23年5月16日）、上棟式（平成23年10月11日）、そして竣工式（平成24年3月24日）と大そう順調に整地工事、建築工事、機械設備工事が進行した。

ゴールデン・ウィーク明けからいよいよ試験運転、6月より待望の本格操業の見通しである。

新工場は矢作川に隣接しており、川面をわたる初夏の川風が最も快適なシーズンを迎える。

（写真は本格操業を待つ新工場）





## 西尾茶

矢作川下流の台地は地味が肥え、水はけが良く茶の木の育成に好適で、上質の茶の木が育つ。

新芽は太陽光を遮蔽されて軟らかく育ち、手で摘みとられて高級茶に加工される。抹茶の生産は日本一を誇っており、西尾茶として名高い。この季節、例年地元の若者生産者でつくる「西尾市茶業クラブ」のメンバーが、伝統的な衣装による茶摘みを再現する行事が行われている。

今年は、お茶の木の成長は、順調で霜害もなく、色もかおりも質が高い。

## 社内情報

- ◎中畑新工場への移転を間近かにして、社員一同大いに胸をふくらませています。
- ◎3月6日、15年以上の無事故無違反で他の模範となる優良運転者として、  
杉山忠男君 稲垣八重子さん  
の2名が愛知県警察本部長の表彰を受けました。おめでとう！

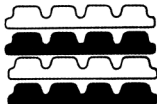
## 編集後記

- ☐4月末日を以って決算を行いました。在庫の棚卸しのため、原料の納入業者と運送関連の皆様には大へんご無理をお願いいたしました。
- ☐ご迷惑をお掛けしましたが、おかげ様でとどこおりなく棚卸しが終わりました。
- ☐ご協力に深くお礼を申し上げますと共に、今年度もよろしくご支援を願ひ上げます。

## アルミ缶リサイクリング 鋳造用アルミニウム合金地金



アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録

# アスカ工業株式会社

本社  
工場

〒445-0073

愛知県西尾市寄住町泡原50番地

TEL <0563> 代表57-5145番

FAX <0563> 57-0546番

<http://www.al-asuka.jp/>